

「三徳の家庭菜園」⑭

【プチヴェール】 ～見て楽しみ、食べて楽しむ新野菜～

プチヴェール（プチベール）は芽キャベツとケールの交配によって作られた新しい野菜で、草丈80cm程に伸びた主茎に着く50～80個のわき芽を主に食用とします。

元々のわき芽は濃い緑色ですが、最近ではルージュ及びホワイト品種も出ています。

片親である芽キャベツのわき芽は結球しますが、プチヴェールのそれは結球せず、バラの花のような可愛い形に広がり、見ても楽しめます。

このわき芽を熱湯でゆがくと、微かな甘みとシャキッとした食感を味わえます。

このわき芽にはビタミンC等のビタミン類や鉄分、カルシウム等のミネラル類、それにカロテン等の機能性成分も多く含んでいます。

栽培は、7月下旬から8月中旬の頃に苗を購入し、幅80～100cmの畝に、広い株間（70cm程）で一条植えとします。家庭用ならば2～3株もあれば十分でしょう。

プチヴェールは大株になり倒伏しやすくなるので、草丈が30～40cmになったら支柱を立てましょう。追肥は植え付けの1ヶ月後から20日ほどの間隔で施します。

植え付け後、主茎に着いた下方のわき芽が直径2～3cm程度に肥大してきたら、日当たりと風通しをよくするために、草丈の1/4から1/3を目安に、外葉を摘みとります。

わき芽が直径4～5cmになった頃が収穫期で、2～3月が主な収穫時期になります。収穫は主茎の下方のわき芽から、順次上方へと進めますが、外葉も適宜摘みとり続け、最終的に上部の葉10枚程度を残すようにします。

外葉を一度に摘みとると株が弱るため、わき芽の肥大状態に合わせて行い、収穫を長く楽しみましょう。

福岡県農業大学校

非常勤講師 林 三徳



プチヴェール・ルージュ



プチヴェール・ホワイト



プチヴェールと芽キャベツのわき芽
左右がプチヴェールで、中央が芽キャベツ



春のハウステンボス(昨年の写真)

今回は、3月2日から開催の「ハウステンボスチューリップ祭り」を紹介します。近年生まれ変わったハウステンボスで、

添乗員の耳より情報・第1回

第29回 ふれあいひろば

を目的に開催します。



とき 3月2日(土)
会場 サンコア
* 大野勝彦氏講演会
* 1Day Shop
主催・問合せ 筑後市ボランティア連絡協議会
☎ 52-4016
筑後市社会福祉協議会
☎ 52-3969

八女農業高等学校

本校では各学科の学習内容を理解していただくために「八女農みらい館フェア」を毎年開催しています。今回は、農産物や加工品の試食・試飲やオリジナルレシピの配布、草花の寄せ植え体験など各科の特色を生かした催し物を実施しました。

生産技術科

学校独自ブランドであるレンアイ米、^{はつのうこうちや}八農高茶（ペット茶）をはじめナシやブドウ、自然農法、有機農法を取り入れた安心・安全な「レンアイ米」（レンゲ+アイガモ）等の試食・販売を行いました。



レンアイ米の試食

システム園芸科

草花専攻3年生による草花の寄せ植え体験を行いました。地域から10名の参加者があり、ハボタン・パンジー・ゴールドクレスト・ビオラ・ミニシクラメン等を植え付けました。



生物利用科

販売班ではライ麦パンの試食および販売を行いました。ライ麦パンは、低カロリーのハード系パンで、多くの栄養素が詰まっており、独特の酸味・粘りが特徴です。



販売風景

生活科学科

3年生の課題研究フード班は、自分たちが研究したそれぞれの献立レシピを来客者に配布しました。お客さまからは「自分の健康は自分が守ることを家族で話しあうための参考にしたい」と話をされていました。



レシピ配布

3月の校内販売所(八女農みらい館)の開館日

5日(火)、8日(金)、15日(金)、22日(金)、26日(火)
29日(金)

販売時間は、10時30分～12時30分です。

Q 自分の気に入らないことがあると、すぐに物を投げつけたり、大泣きしたりして、手がつけれなくなりそうです。どうしたらもう少し我慢ができるようになるでしょうか。

このQ&Aは子育てに関する不安や悩み、疑問などに対して保育士や子育て経験者の考えなどをまとめた「みんなの子育て奮闘記」NPO法人ちつこ未来塾発行より抜粋して掲載します。



子育て奮闘記Q&A ①

本のご購入、お問い合わせは
幸輪保育園
(筑後市、☎0942-53-0175)迄

A このような子どもは、普段から否定的な言葉をかけられることが多いようです。腹が立つたり、欲求不満があつたり、その子なりに何か理由があるはずですが、それをうまく説明できないジレンマが、物を投げたり、大泣きするなどの行動に表れているのかもしれない。我慢を求めているのではなく、ゆっくりした態度で子どもの気持ちを受けとめ、満足させてあげることが大切です。

国内最大規模で開催されるチューリップの種類は550品種もあります。中でもめずらしいのは、その名の通り「ハウステンボス」という可憐なチューリップです。しかも今まで人気だったイルミネーションが、3月25日まで延長されますので、昼夜を問わずお楽しみいただけます。お土産には最近人気の「クリームチーズ&タールソース」がおすすすめ。ソースを冷奴風にかけて食べるのが、ご当地風です。ハウステンボスで一足早い春を満喫してみませんか。



3月の道の駅たちばな

3月は、春の訪れを感じさせる野菜がいっぱいです。山菜（わらび・なばな・ふきのとう・せり）など山でしか採れない旬のものを、沢山とりそろえてお待ちしております。お雛さん飾りも、4月3日まで展示していますのでぜひ、道の駅たちばなまでお越しください!!

道の駅 たちばな 立花町下辺春国道3号線沿
TEL 0943-37-1711